

防災講演会あいち

知って備えよう過去の大災害から学ぶ ～東南海地震から80年～

令和6年12月15日(日) 入場無料
13時30分～16時30分(13時開場)



「能登半島地震に学び 南海トラフ地震に備える」

講師：福和伸夫 名古屋大学名誉教授
あいち・なごや強靱化共創センター長



「これからは始める家庭の防災 ～防災知識0(ゼロ)のママが家の耐震化へ～」

講師：高木香津恵 防災士
防災ママかきつばた 代表

場所

鯉城ホール(伏見ライフプラザ5階)

名古屋市中区栄一丁目23番13号

※駐車場はありませんので公共交通機関で
ご来場ください。

入場無料(事前申込)

手話通訳あり

※先着順で定員(780名)になり次第
締切ります。

大雨や地震等により、中止する場合があります。

中止の場合は、名古屋地方気象台ホームページで
お知らせします。



申込方法

名古屋地方気象台へ電話または
WEBフォームからお申込みください。

電話：052-751-5124

(受付：平日9:00～17:00)

WEBフォーム：2次元コードを読み込み
必要事項を入力して
ください。



受付期間：

12月13日までに
お申込みください。

講師プロフィールと講演要旨

第1部 13:40~14:55

「能登半島地震に学び南海トラフ地震に備える」

名古屋大学名誉教授 あいち・なごや強靱化共創センター長
福和 伸夫 （ふくわ のぶお）

工学博士、構造設計一級建築士、専門は地震工学・建築耐震工学
名古屋大学大学院修了後、民間建設会社で10年間勤務の後、名古屋大学に異動。
工学部助教授、先端技術共同研究センター教授、環境学研究科教授、減災連携研究センター教授を経て、
現在に至る。複数の大学の特任教授、客員教授を務めつつ、国や自治体の防災施策作りや防災・減災活動を実践。
日本建築学会賞、同教育賞、同著作賞、防災功労者内閣総理大臣表彰などを受賞。
主な著書「必ず来る地震で日本を終わらせないために。」（時事通信社、2019）

講演要旨

能登半島地震や過去の被害地震の教訓を学びつつ、現代社会が抱える課題を分析し、
来る南海トラフ地震を乗り越える方策を考えます。

= 休憩（14:55~15:10） =

第2部 15:10~16:25

「これから始める家庭の防災 ～防災知識0（ゼロ）のママが家の耐震化へ～」

防災士 防災ママかきつばた 代表
高木 香津恵 （たかぎ かずえ）

2009年奈良県立大学地域経済学科卒業後、同志社大学大学院総合政策科学研究科中退。
学生時代から産官学連携のまちづくりに携わり続けている。
2016年「防災ママかきつばた」設立後、防災士・防災備蓄収納1級プランナー・防災共育管理士など取得。
2021年「中部の未来創造大賞」（国土交通省主催）優秀賞を受賞。
日本テレビ「スッキリ」などメディア掲載多数。
Instagramなど7つの媒体でWEB発信し、のべ約2万フォロワー。
【執筆・掲載協力】
・「親子防災絵本ちきゅうくんのくしゃみ」制作
・「在宅避難で役立つ食まわりの知恵から日頃の備えまで クックパッド防災レシピBOOK」（扶桑社）
・「臨床助産ケア 8月号」（日総研出版）
・「防災」4回連載（東京連合防火協会）
・「女性防災リレーコラム」（防災教育推進協会）ほか多数

講演要旨

防災知識が0（ゼロ）のママであった高木さんが防災活動を推進していくまでのロードマップとすぐにできる防災の取り組みやアイデアについて紹介します。